





犯罪や事故ない年末年始に

岐阜中署 特別警戒パト出発式



「安全安心なまちづくりを呼び掛けたい」と宣誓する一日署長の柴田さん(左)＝岐阜中署で

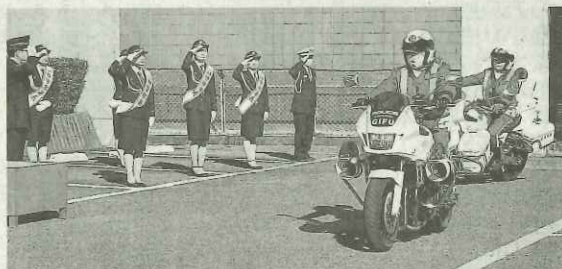
飲酒運転などの増加が懸念される年末年始に向けて、警戒態勢を強める特別警戒パトロールの出発式が九日、岐阜中署であった。一日署長の委嘱式も開かれ、任命された五人が防犯を呼び掛けた。

出発式には署員のほか、市職員や交通安全協会員ら約三十人が集まり、高松等署長が「コロナの世の中だからこそ、皆さまの力を借りて明るく犯罪のないよう、乗り越えていきたい」と協力を求めた。十一日、一月五日の特別警戒期間中、同署は通常より十人ほど多い態勢でパトロールを強化。飲酒運転の検問などもしていく。

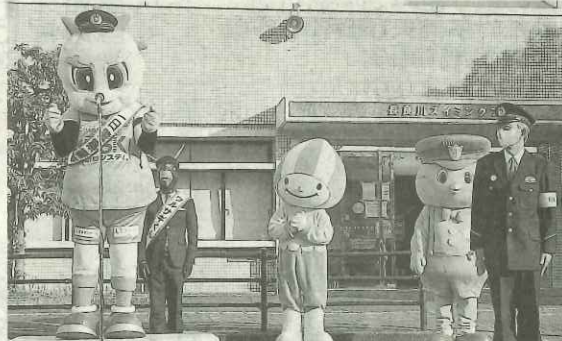
一日署長には、二七電話詐欺の防止なども訴えてもらおうと市内の金融機関など五事業所から一人ずつ選ばれた。十六銀行の柴田珠希さん(三)は「犯罪や事故のない安全安心なまちづくりを呼び掛けていきたい」と誓った。(向川原悠吾)

年末の事故、詐欺警戒

岐阜中署、北署で出発式



パトロールに出発する交通機動隊員を見送る一日署長ら＝岐阜中署



出発式であいさつするギッフィー(左)＝岐阜市長良福光、岐阜メモリアルセンター

「一日署長」の銀行員ら 啓発活動

11日から始まる交通安全県民運動(20日まで)と年末年始地域安全運動(来年1月5日まで)を前に、岐阜中署と岐阜北署は特別警戒パトロールの出発式を行った。サッカーJ3・FC岐阜の公式マスコットキャラクター「ギッフィー」や

金融機関職員らが一日署長を務め、市民に二七電話詐欺や交通事故への注意を呼び掛けた。

岐阜中署は金融機関などで働く女性5人に一日警察署長を委嘱。出発式では十六銀行本店の柴田珠希さん(22)が「年末に向け安心安全なまちづくりを呼び掛けていく」とあいさつした。

5人はパトロールに出発する署員や交通安全協会員らを見送った後、金融機関や建設会社などを訪れ、職員や市民に防犯と交通安全を

で出発式を行い、署員や防犯協会員ら約60人が参加。大久保成幸署長は「コロナ禍で県内の犯罪や交通事故が減っている中、二七電話詐欺の被害だけは増えている」と警戒強化を促した。一日警察署長を務めたギッフィーが、管内のパトロールに向かうボランティアらを激励した。(安井真由子)